

野村インデックスファンド・ 米国株式配当貴族・為替ヘッジ型

愛称：Funds-i フォーカス 米国株式配当貴族・為替ヘッジ型

運用報告書(全体版)

第2期（決算日2018年4月23日）

作成対象期間（2017年4月25日～2018年4月23日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式/インデックス型	
信託期間	2017年1月10日以降、無期限とします。	
運用方針	米国株式配当貴族インデックスマザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）受益証券を主要投資対象とし、S&P 500配当貴族指数（配当込み・円ヘッジ）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。実質組入外貨建て資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。	
主な投資対象	野村インデックスファンド・ 米国株式配当貴族・為替ヘッジ型 マザーファンド	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、株式等に直接投資する場合があります。 米国の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村インデックスファンド・ 米国株式配当貴族・為替ヘッジ型 マザーファンド	株式への実質投資割合には制限を設けません。外貨建て資産への実質投資割合には制限を設けません。 株式への投資割合には制限を設けません。外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104
〈受付時間〉営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額		ベンチマーク		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
		税込分配金	期中騰落率	S&P 500配当貴族指数 (配当込み・円ヘッジ)	期中騰落率			
(設定日)	円	円	%		%	%	%	百万円
2017年1月10日	10,000	—	—	100.00	—	—	—	30
1期(2017年4月24日)	10,339	0	3.4	104.17	4.2	92.4	—	98
2期(2018年4月23日)	11,348	0	9.8	116.14	11.5	94.0	1.9	1,281

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*S&P 500配当貴族指数 (配当込み・円ヘッジ) は、基準価額への反映を考慮して、営業日前日のS&P 500配当貴族指数 (配当込み・円ヘッジ) を使用しております。なお、設定時を100として再指数化しています。
*「S&P 500 Dividend Aristocrats Index」(S&P 500配当貴族指数) はS&P Dow Jones Indices LLC (「SPDJ」) の商品であり、これを利用するライセンスが野村アセットマネジメント株式会社へ付与されています。Standard & Poor's®およびS&P®はStandard & Poor's Financial Services LLC (「S&P」) の登録商標で、Dow Jones®はDow Jones Trademark Holdings LLC (「Dow Jones」) の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスが野村アセットマネジメント株式会社へそれぞれ付与されています。当ファンドは、SPDJ、Dow Jones、S&Pまたはそれぞれの関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これら関係者のいずれも、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S&P 500 Dividend Aristocrats Index の誤り、欠落、または中断に対して一切の責任も負いません。
(出所) スタンダード・アンド・プアーズ

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	標準価額		ベンチマーク		株式組入比率	株式先物比率
		騰落率	騰落率	S&P 500配当貴族指数 (配当込み・円ヘッジ)	騰落率		
(期首)	円	%		%	%	%	%
2017年4月24日	10,339	—		104.17	—	92.4	—
4月末	10,531	1.9		106.15	1.9	92.1	—
5月末	10,507	1.6		106.11	1.9	95.2	—
6月末	10,553	2.1		106.78	2.5	96.1	—
7月末	10,681	3.3		108.24	3.9	91.0	—
8月末	10,546	2.0		106.99	2.7	94.2	—
9月末	10,890	5.3		110.59	6.2	95.6	—
10月末	11,042	6.8		112.21	7.7	95.6	1.2
11月末	11,432	10.6		116.32	11.7	89.0	3.1
12月末	11,743	13.6		119.69	14.9	91.7	2.3
2018年1月末	12,160	17.6		124.08	19.1	89.1	2.0
2月末	11,648	12.7		118.90	14.1	87.4	2.0
3月末	11,351	9.8		116.09	11.4	89.2	1.6
(期末)							
2018年4月23日	11,348	9.8		116.14	11.5	94.0	1.9

*騰落率は期首比です。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期首：10,339円

期末：11,348円（既払分配金（税込み）：0円）

騰落率： 9.8%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成年首（2017年4月24日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) ベンチマークは、S&P 500配当貴族指数（配当込み・円ヘッジ）です。ベンチマークは、作成年首（2017年4月24日）の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首10,339円から期末11,348円に1,009円の値上がりとなりました。

米国政権による税制改革期待の高まりなどを受け、米国株式市場が上昇したことから、基準価額は上昇しました。

○投資環境

米国株式市場は、期首から2017年8月にかけて、米国政権とロシアとの関係を巡る疑惑や緊迫化する北朝鮮情勢の行方を巡り一進一退の展開となりましたが、9月以降は、米国政権による税制改革期待の高まりや米朝の軍事衝突への過度な警戒感の緩和、ECB（欧州中央銀行）が量的金融緩和の縮小を慎重に進める姿勢を見せたこと、引き続き堅調な欧米企業の決算や経済指標の発表などを背景に上昇しました。

2018年1月下旬以降は、米国長期金利の上昇などをきっかけに投資家心理が悪化したことや、米国政権の通商・外交政策への不透明感が高まったこと、米中貿易摩擦への懸念などから下落しました。

○当ファンドのポートフォリオ

[野村インデックスファンド・米国株式配当貴族・為替ヘッジ型]

「米国株式配当貴族インデックスマザーファンド」受益証券を主要な投資対象とするとともに、為替ヘッジ（為替の売り予約）を行い、為替の送金などを含んだ外貨建て資産の実質組み入れ比率を期を通じて概ねベンチマークであるS&P 500配当貴族指数（配当込み・円ヘッジ）の外貨比率と同等に維持しました。

[米国株式配当貴族インデックスマザーファンド]

・株式組入比率

株式の実質組入比率（投資信託証券を含む）は、期を通じ高位に維持しました。

・期中の主な動き

「S&P 500配当貴族指数（配当込み・円換算ベース）」の動きに連動する投資成果を目指すため、現物株式への投資にあたっては、各銘柄への投資比率をS&P 500配当貴族指数の中で各銘柄が占める比率にほぼ一致させました。また、期中の資金流出入や「S&P 500配当貴族指数」の変更（銘柄入れ替え、比率変更など）に対応して適宜ポートフォリオの見直しを行いました。なお、為替ヘッジ（為替の売り予約）は行いませんでした。

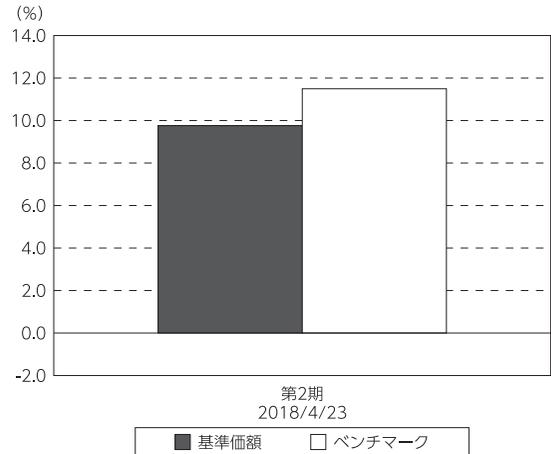
○当ファンドのベンチマークとの差異

今期の基準価額の騰落率は+9.8%となり、ベンチマークであるS&P 500配当貴族指数（配当込み・円ヘッジ）の+11.5%を1.7ポイント下回りました。主な差異要因は以下の通りです。

（マイナス要因）

- ①コスト負担（当ファンドの信託報酬や、マザーファンドにおける売買コストや保管費用など）
- ②配当金に対する課税（ファンドでは税引き後の配当金が計上される一方、ベンチマークは税引き前で計算されるため）

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) ベンチマークは、S&P 500配当貴族指数（配当込み・円ヘッジ）です。

◎分配金

収益分配金は、基準価額水準等を勘案し見送らせていただきました。
留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項目	第2期
	2017年4月25日～ 2018年4月23日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,347

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

[野村インデックスファンド・米国株式配当貴族・為替ヘッジ型]

主要投資対象である「米国株式配当貴族インデックスマザーファンド」受益証券を高位に組み入れるとともに、為替ヘッジ（為替の売り予約）を行い、引き続きS&P 500配当貴族指数（配当込み・円ヘッジ）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。

[米国株式配当貴族インデックスマザーファンド]

引き続き、S&P 500配当貴族指数（配当込み・円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行ないます。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2017年4月25日～2018年4月23日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	60	0.539	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(30)	(0.269)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(26)	(0.237)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(4)	(0.032)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	14	0.130	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(5)	(0.047)	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(9)	(0.082)	
（ 先 物 ・ オ プ シ ョ ン ）	(0)	(0.000)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.004	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(0)	(0.000)	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.004)	
(d) そ の 他 費 用	21	0.191	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(20)	(0.183)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.004)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	95	0.864	
期中の平均基準価額は、11,090円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2017年4月25日～2018年4月23日)

先物取引の種類別取引状況

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国 株式先物取引	百万円 44	百万円 29	百万円 -	百万円 -

*単位未満は切り捨て。

*外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
米国株式配当貴族インデックスマザーファンド	千口 1,201,709	千円 1,337,994	千口 117,778	千円 132,300

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2017年4月25日～2018年4月23日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	米国株式配当貴族インデックスマザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	3,643,458千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,308,578千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.78	

*(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2017年4月25日～2018年4月23日)

利害関係人との取引状況

<野村インデックスファンド・米国株式配当貴族・為替ヘッジ型>

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	%	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	%
為替先物取引	百万円 6,947	百万円 11	% 0.2	百万円 8,148	百万円 529	% 6.5

<米国株式配当貴族インデックスマザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$

平均保有割合 34.9%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

○自社による当ファンドの設定、解約状況

(2017年4月25日～2018年4月23日)

期首残高 (元 本)	当期設定 元 本	当期解約 元 本	期末残高 (元 本)	取 引 の 理 由
百万円 30	百万円 —	百万円 30	百万円 —	当初設定時における取得とその処分

○組入資産の明細

(2018年4月23日現在)

先物取引の銘柄別期末残高

銘 柄 別	当 期 末	
	買 建 額	売 建 額
外国 株式先物取引 SPEMINI	百万円 14	百万円 —

*単位未満は切り捨て。

*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
米国株式配当貴族インデックスマザーファンド	千口 97,637	千口 1,181,568	千円 1,287,555

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2018年4月23日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
米国株式配当貴族インデックスマザーファンド	1,287,555	98.3
コール・ローン等、その他	21,809	1.7
投資信託財産総額	1,309,364	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*米国株式配当貴族インデックスマザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(3,603,310千円)の投資信託財産総額(3,672,804千円)に対する比率は98.1%です。

*当期末における外貨建て純資産(2,588千円)の投資信託財産総額(1,309,364千円)に対する比率は0.2%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=107.84円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年4月23日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,556,557,204
コール・ローン等	18,587,299
米国株式配当貴族インデックスマザーファンド(評価額)	1,287,555,156
未収入金	1,247,192,814
差入委託証拠金	3,221,935
(B) 負債	1,275,533,944
未払金	1,273,107,462
未払解約金	11,872
未払信託報酬	2,400,234
未払利息	33
その他未払費用	14,343
(C) 純資産総額(A-B)	1,281,023,260
元本	1,128,885,272
次期繰越損益金	152,137,988
(D) 受益権総口数	1,128,885,272口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,348円

(注) 期首元本額は94,818,282円、期中追加設定元本額は1,211,873,696円、期中一部解約元本額は177,806,706円、1口当たり純資産額は1.1348円です。

○損益の状況 (2017年4月25日～2018年4月23日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 2,832
支払利息	△ 2,832
(B) 有価証券売買損益	3,651,956
売買益	71,180,351
売買損	△ 67,528,395
(C) 先物取引等取引損益	432,115
取引益	1,065,136
取引損	△ 633,021
(D) 信託報酬等	△ 2,830,518
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	1,250,721
(F) 前期繰越損益金	556,711
(G) 追加信託差損益金	150,330,556
(配当等相当額)	(11,664,997)
(売買損益相当額)	(138,665,559)
(H) 計(E+F+G)	152,137,988
(I) 収益分配金	0
次期繰越損益金(H+I)	152,137,988
追加信託差損益金	150,330,556
(配当等相当額)	(14,068,938)
(売買損益相当額)	(136,261,618)
分配準備積立金	10,334,167
繰越損益金	△ 8,526,735

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(D)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程 (2017年4月25日～2018年4月23日) は以下の通りです。

項 目	当 期
	2017年4月25日～ 2018年4月23日
a. 配当等収益(経費控除後)	9,777,456円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	141,803,821円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	556,711円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	152,137,988円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	1,347円
g. 分配金	0円
h. 分配金(1万円当たり)	0円

○分配金のお知らせ

1万円当たり分配金(税込み)	0円
----------------	----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金(特別分配金)となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金(特別分配金)となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

米国株式配当貴族インデックス マザーファンド

運用報告書

第2期（決算日2018年4月23日）

作成対象期間（2017年4月25日～2018年4月23日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	米国の株式を主要投資対象とし、S&P 500配当貴族指数（配当込み・円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	米国の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋 1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		ベンチマーク		株式組入比率	株式先物比率	純資産総額
	期騰落	期中率	S&P 500配当貴族指数 (配当込み・円換算ベース)	期騰落率			
(設定日) 2017年1月10日	円 10,000	% —	100.00	% —	% —	% —	百万円 99
1期(2017年4月24日)	9,898	△ 1.0	99.20	△0.8	93.7	—	304
2期(2018年4月23日)	10,897	10.1	110.36	11.3	93.5	0.8	3,621

* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

* S&P 500配当貴族指数（配当込み・円換算ベース）は、基準価額への反映を考慮して、営業日前日のS&P 500配当貴族指数（配当込み・米ドル建て）をもとに、営業日当日の米ドル為替レート（対顧客電信売相場仲値）で当社が円換算しています。なお、設定時を100として再指数化しています。

* 「S&P 500 Dividend Aristocrats Index」（S&P 500配当貴族指数）はS&P Dow Jones Indices LLC（「SPDJ」）の商品であり、これを利用するライセンスが野村アセットマネジメント株式会社が付与されています。Standard & Poor's®およびS&P®はStandard & Poor's Financial Services LLC（「S&P」）の登録商標で、Dow Jones®はDow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスが野村アセットマネジメント株式会社それぞれ付与されています。当ファンドは、SPDJ、Dow Jones、S&Pまたはそれぞれの関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これら関係者のいずれも、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S&P 500 Dividend Aristocrats Indexの誤り、欠落、または中断に対して一切の責任も負いません。

(出所) スタンダード・アンド・プアーズ

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		株式組入比率	株式先物比率
	騰落	率	S&P 500配当貴族指数 (配当込み・円換算ベース)	騰落率		
(期首) 2017年4月24日	円 9,898	% —	99.20	% —	% 93.7	% —
4月末	10,207	3.1	102.34	3.2	92.2	—
5月末	10,170	2.7	102.11	2.9	95.9	—
6月末	10,328	4.3	103.85	4.7	95.4	—
7月末	10,320	4.3	103.86	4.7	92.7	—
8月末	10,215	3.2	102.89	3.7	94.2	—
9月末	10,778	8.9	108.64	9.5	93.5	—
10月末	10,982	11.0	110.81	11.7	95.7	1.2
11月末	11,287	14.0	113.93	14.9	92.3	0.8
12月末	11,722	18.4	118.43	19.4	92.1	0.6
2018年1月末	11,724	18.4	118.54	19.5	93.5	0.6
2月末	11,093	12.1	112.18	13.1	90.1	0.5
3月末	10,723	8.3	108.56	9.4	90.4	0.4
(期末) 2018年4月23日	10,897	10.1	110.36	11.3	93.5	0.8

* 騰落率は期首比です。

* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



(注) ベンチマークは、S&P 500配当貴族指数（配当込み・円換算ベース）です。作成期首の値が基準価額と同一となるように計算しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首9,898円から期末10,897円に999円の値上がりとなりました。

米国政権による税制改革期待の高まりなどを受け、米国株式市場が上昇したことから、基準価額は上昇しました。

○投資環境

米国株式市場は、期首から2017年8月にかけて、米国政権とロシアとの関係を巡る疑惑や緊迫化する北朝鮮情勢の行方を巡り一進一退の展開となりましたが、9月以降は、米国政権による税制改革期待の高まりや米朝の軍事衝突への過度な警戒感の緩和、ECB（欧州中央銀行）が量的金融緩和の縮小を慎重に進める姿勢を見せたこと、引き続き堅調な欧米企業の決算や経済指標の発表などを背景に上昇しました。

2018年1月下旬以降は、米国長期金利の上昇などをきっかけに投資家心理が悪化したことや、米国政権の通商・外交政策への不透明感が高まったこと、米中貿易摩擦への懸念などから下落しました。

米ドルは、期首から2017年12月にかけて、米国の利上げの行方や欧州の金融緩和策の縮小観測、緊迫化する北朝鮮情勢の行方を巡り、対円で一進一退の展開となりました。2018年以降は

米財務長官のドル安容認発言や世界的な株安を背景に投資家のリスク回避姿勢が強まったこと、米国の財政赤字の拡大への懸念などをを受けて対円で下落（円高）しました。

○当ファンドのポートフォリオ

・株式組入比率

株式の実質組入比率（投資信託証券を含む）は、期を通じ高位に維持しました。

・期中の主な動き

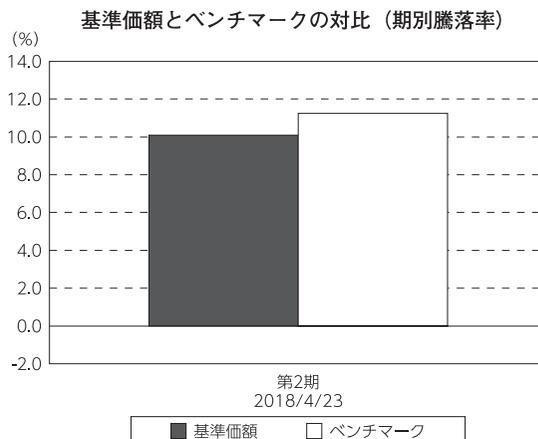
「S&P 500配当貴族指数（配当込み・円換算ベース）」の動きに連動する投資成果を目指すため、現物株式への投資にあたっては、各銘柄への投資比率をS&P 500配当貴族指数の中で各銘柄が占める比率にほぼ一致させました。また、期中の資金流出入や「S&P 500配当貴族指数」の変更（銘柄入れ替え、比率変更など）に対応して適宜ポートフォリオの見直しを行いました。なお、為替ヘッジ（為替の売り予約）は行いませんでした。

○当ファンドのベンチマークとの差異

今期の基準価額の騰落率は+10.1%となり、ベンチマークであるS&P 500配当貴族指数（配当込み・円換算ベース）の+11.3%を1.2ポイント下回りました。主な差異要因は以下の通りです。

（マイナス要因）

- ①コスト負担（売買コストや保管費用など）
- ②配当金に対する課税（ファンドでは税引き後の配当金が計上される一方、ベンチマークは税引き前で計算されるため）



（注）ベンチマークは、S&P 500配当貴族指数（配当込み・円換算ベース）です。

◎今後の運用方針

引き続き、S&P 500配当貴族指数（配当込み・円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行ないます。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○1万口当たりの費用明細

(2017年4月25日～2018年4月23日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (株 式) (投資信託証券) (先物・オプション)	円 14 (5) (9) (0)	% 0.131 (0.048) (0.083) (0.000)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株 式) (投資信託証券)	0 (0) (0)	0.004 (0.000) (0.004)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	21 (20) (0)	0.191 (0.189) (0.002)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	35	0.326	
期中の平均基準価額は、10,795円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2017年4月25日～2018年4月23日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 3,680 (83)	千米ドル 30,906 (119)	百株 259 (11)	千米ドル 2,202 (363)

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。

*（ ）内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	アメリカ		千米ドル		千米ドル
	FEDERAL REALTY INVS TRUST	4,956	612	45	5
	PROSHARES S&P 500 DIV ARISTO CRATS ETF	348,888	21,890	330,058	20,679
小 計		353,844	22,503	330,103	20,685

*金額は受け渡し代金。

*金額の単位未満は切り捨て。

*銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

先物取引の種類別取引状況

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外 国	株式先物取引	百万円 58	百万円 29	百万円 -	百万円 -

*単位未満は切り捨て。

*外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○株式売買比率

(2017年4月25日～2018年4月23日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	3,643,458千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,308,578千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.78

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2017年4月25日～2018年4月23日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	%	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	%
為替直物取引	百万円 1,227	百万円 3,628	33.8	百万円 17	百万円 288	5.9

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2018年4月23日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額		邦貨換算金額
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
AFLAC INC	7	146	664	71,687	保険
AT & T INC	12	175	607	65,541	各種電気通信サービス
ABBOTT LABORATORIES	12	105	622	67,149	ヘルスケア機器・用品
ABBVIE INC	8	61	569	61,433	バイオテクノロジー
AIR PRODUCTS	3	38	631	68,136	化学
ARCHER DANIELS MIDLAND	11	151	689	74,336	食品
AUTOMATIC DATA PROCESS	4	53	627	67,674	情報技術サービス
BARD (C R)	2	—	—	—	ヘルスケア機器・用品
BECTON, DICKINSON	2	27	633	68,309	ヘルスケア機器・用品
BROWN-FORMAN CORP-CL B	10	117	642	69,280	飲料
CARDINAL HEALTH INC	6	86	539	58,167	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
CHEVRON CORP	4	49	604	65,158	石油・ガス・消耗燃料
CINCINNATI FINANCIAL CORP	7	84	632	68,216	保険
CINTAS CORP	4	39	681	73,463	商業サービス・用品
CLOROX CO	4	45	524	56,529	家庭用品
COCA COLA CO	12	135	593	64,008	飲料
COLGATE PALMOLIVE CO.	7	84	570	61,527	家庭用品
CONSOLIDATED EDISON INC	6	81	634	68,394	総合公益事業
DOVER CORP	6	61	594	64,147	機械
ECOLAB INC	4	47	702	75,724	化学
EMERSON ELEC	8	89	627	67,679	電気設備
EXXON MOBIL CORP	5	73	579	62,463	石油・ガス・消耗燃料
FRANKLIN RESOURCES INC	12	142	485	52,346	資本市場
GENERAL DYNAMICS	2	29	660	71,218	航空宇宙・防衛
GENUINE PARTS CO	5	60	534	57,610	販売
GRAINGER (W. W.) INC	2	23	688	74,238	商社・流通業
HORMEL FOODS CORP	13	188	669	72,176	食品
ILLINOIS TOOL WORKS INC	3	37	591	63,773	機械
JOHNSON & JOHNSON	4	45	578	62,408	医薬品
KIMBERLY-CLARK CORP	4	54	542	58,488	家庭用品
LEGGETT & PLATT INC	10	137	588	63,427	家庭用耐久財
LOWES COS INC	6	60	508	54,844	専門小売り
MCCORMICK & CO INC.	5	64	669	72,200	食品
MCDONALD'S CORP	4	36	585	63,110	ホテル・レストラン・レジャー
NUCOR CORP	8	94	598	64,488	金属・鉱業
PPG INDUSTRIES	4	54	594	64,079	化学
PEPSICO INC	4	53	549	59,213	飲料
PRAXAIR INC	—	40	607	65,566	化学
T ROWE PRICE GROUP INC	6	55	598	64,493	資本市場
PROCTER & GAMBLE CO	5	73	542	58,495	家庭用品
ROPER TECHNOLOGIES INC	—	23	662	71,440	コングロマリット
S&P GLOBAL INC	4	35	684	73,767	資本市場
SHERWIN-WILLIAMS	1	15	593	63,980	化学
SMITH (A. O.) CORP	—	97	634	68,416	建設関連製品
STANLEY BLACK & DECKER INC	4	38	548	59,173	機械
SYSCO CORP	9	101	623	67,197	食品・生活必需品小売り
TARGET CORP	7	84	593	64,018	複合小売り
3M CORP	2	26	570	61,546	コングロマリット

銘柄	株数	株数	当期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
V F CORP	9	80	621	67,002	繊維・アパレル・贅沢品	
WALMART INC	7	61	533	57,555	食品・生活必需品小売り	
WALGREENS BOOTS ALLIANCE INC	6	83	536	57,833	食品・生活必需品小売り	
MEDTRONIC PLC	6	75	604	65,217	ヘルスケア機器・用品	
PENTAIR PLC	8	88	622	67,160	機械	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	328 50	3,821 52	31,393 -	3,385,522 <93.5%>	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

外国投資信託証券

銘柄	口数	口数	当期末		比率	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	口	口	千米ドル	千円	%	
FEDERAL REALTY INVS TRUST	357	5,268	585	63,172	1.7	
PROSHARES S&P 500 DIV ARISTO CRATS ETF	1,945	20,775	1,294	139,597	3.9	
合計	口数・金額 銘柄数<比率>	2,302 2	26,043 2	1,880 -	202,770 <5.6%>	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別	当期末	
	買建額	売建額
外国 株式先物取引 SPEMINI	百万円 28	百万円 -

* 単位未満は切り捨て。

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2018年4月23日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 3,385,522	% 92.2
投資信託受益証券	139,597	3.8
投資証券	63,172	1.7
コール・ローン等、その他	84,513	2.3
投資信託財産総額	3,672,804	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*当期末における外貨建て純資産(3,603,310千円)の投資信託財産総額(3,672,804千円)に対する比率は98.1%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=107.84円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年4月23日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	3,686,544,573
コール・ローン等	72,764,036
株式(評価額)	3,385,522,102
投資信託受益証券(評価額)	139,597,828
投資証券(評価額)	63,172,844
未収入金	13,985,551
未収配当金	6,046,371
差入委託証拠金	5,455,841
(B) 負債	65,517,025
未払金	65,298,193
未払利息	32
その他未払費用	218,800
(C) 純資産総額(A-B)	3,621,027,548
元本	3,322,959,456
次期繰越損益金	298,068,092
(D) 受益権総口数	3,322,959,456口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,897円

(注) 期首元本額は307,488,717円、期中追加設定元本額は3,374,055,091円、期中一部解約元本額は358,584,352円、1口当たり純資産額は1.0897円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額
・野村インデックスファンド・米国株式配当貴族 2,123,792,218円
・野村インデックスファンド・米国株式配当貴族・為替ヘッジ型 1,181,568,465円
・インデックス・ブレンド(タイプV) 6,723,388円
・インデックス・ブレンド(タイプIII) 6,323,515円
・インデックス・ブレンド(タイプII) 2,171,217円
・インデックス・ブレンド(タイプI) 1,248,334円
・インデックス・ブレンド(タイプIV) 1,132,319円

○損益の状況 (2017年4月25日～2018年4月23日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	35,769,300
受取配当金	35,766,592
受取利息	12,844
支払利息	△ 10,136
(B) 有価証券売買損益	△ 62,741,450
売買益	152,852,550
売買損	△215,594,000
(C) 先物取引等取引損益	719,508
取引益	1,352,529
取引損	△ 633,021
(D) 保管費用等	△ 2,632,321
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	△ 28,884,963
(F) 前期繰越損益金	△ 3,146,712
(G) 追加信託差損益金	370,220,297
(H) 解約差損益金	△ 40,120,530
(I) 計(E+F+G+H)	298,068,092
次期繰越損益金(I)	298,068,092

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

該当事項はございません。

<お申し込み時の留意点>

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日（以下「申込不可日」といいます。）があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようお願いいたします。

(2018年4月23日現在)

年 月	日
2018年4月	－
5月	25、28
6月	－
7月	3、4
8月	31
9月	3
10月	－
11月	21、22
12月	21、25

※ 2018年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご留意下さい。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ (<http://www.nomura-am.co.jp/>) にも掲載いたしております。